

平成30年 第41回 読売新聞さいたま支局杯争奪弓道大会 兼 寿射会 兼 県体出場予選会 実施要項

- 主催 埼弓連 西部支部
主管 所沢市弓道連盟
後援 読売新聞さいたま支局
期日・日程 平成30年 8月 5日(日)
開館 8:00
受付 8:10 ~ 8:45
開会式 9:15 ~ 9:50 (矢渡を含む)
競技 10:00 ~ 15:30 (準備が整い次第開始)
閉会式 (表彰式) 15:40 ~ 16:00 (予定)
- 会場 所沢市武道館 (04-2943-2295)
参加資格 西部支部会員、但し高体連加盟の高校弓道部は除く
競技方法 1)全日本弓道連盟競技規則に準ずる
2)全て立射 3人立4射場。
3)射数
(1)読売新聞さいたま支局杯争奪戦 (県体予選と寿射会を兼ねる)
近的个人戦 四つ矢2回 計8射
優勝決定戦は射詰(5射目から24cm的)、その他は遠近法による。
(2)県体予選
近的団体戦 3人1チーム 計24射
同中は一人1射 計3射で競射。決しない場合は代表者1名で遠近競射
※ 射数は参加人数により変更も有り得る。
※ 読売新聞さいたま支局杯争奪戦・寿射会(個人戦)のみの参加も可
(県体予選不参加)
- 種別 (1)読売新聞さいたま ・・・部門分けなし
支局杯争奪戦
(2)県体予選 ・・・参段以下、四・五段、女子、称号者の4部門
- 県体チーム構成
チーム構成方法は「県弓道大会要領」に沿って編成願います。
○同一市町村居住者でのチーム構成を原則とする。
選手不足で同一市町村の構成が困難な時は支部内であれば他市町村道場との混成も可能。
○同一チーム内の大学生(一般会員)は2名以下とする。
- 表彰 (1)読売新聞さいたま支局杯争奪戦
優勝 優勝杯

(前年優勝者 レプリカ贈呈：読売新聞埼玉支局)

- | | |
|--------|----------------|
| 1位～ 3位 | 賞状 |
| 1位～10位 | メダル (読売新聞埼玉支局) |
| 1位～15位 | 賞品 |
- (2) 県体出場予選 各部門上位3チーム(計12チーム)が県体出場
- (3) 寿射会

大会当日現在、満68歳以上が対象。

種別	寿A	68歳～72歳	1位～3位	賞品
	寿B	73歳以上	1位～3位	賞品

※同中の場合は生年月日の早い者を上位とする。

- 参加申込
- ・所定の用紙に種別、チーム名(団体戦)、氏名、所属、居住地を記入のうえ各道場で取り纏め、メールで申込み。(別紙記入例参照)
 - ・申込先：支部競技委員 木崎 修(朝霞市弓道連盟)宛 (受付担当道場)
 - ・申込締切日：平成30年7月21日(土)
 - ・同じチーム名がある場合は、受付担当道場で符号を付加します。
(例：「所沢A」・「所沢B」・「所沢弓友会A」・「所沢弓友会B」等)
 - ・寿射会に参加される方は、申込用紙に寿A、寿Bの別と満年齢、および生年月日を記入願います。

大会役員及び役割分担

大会会長	西部支部長	池谷 茂
大会委員長	競技委員長	花井 俊則

各役割分担は支部長が以下のとおり委嘱する。

会場設営	所沢	記録	新座
受付	朝霞	招集	富士見
駐車場	ふじみ野	賞品準備	所沢
進行	志木	矢渡介添	三芳
的前・看的	所沢	審判	支部長が当日委嘱する

- その他
- (1)主催者は、傷害保障責任等は一切負いません。参加者はレクリエーション等口の傷害保険に加入する等、自己責任で対処願います。
 - (2)当日の昼食は各自ご用意下さい。
 - (3)駐車場に限りがありますので、車は乗り合わせでご参加ください。
 - (4)当日、弓具の取り違えがないように、また、各自荷物の管理をお願いします。
 - (5)トレーサビリティ証明書を必要とする矢羽の矢の使用者は、その矢のトレーサビリティ証明書を携行してください。